

—美しく変化に富んだ音色と強烈なテクニックを備える。  
 今後間違いなく世界に羽ばたいていくであろう。(ガーディアン紙)

**9歳でデビュー、世界各地の著名オケ、指揮者と次々に共演**  
 今注目の俊英が、若い才能との共演にも定評あるベテランとともに



**セルゲ・ツィンマーマン**  
**Serge Zimmermann, Violin**

1991年、ドイツのケルン生まれ。両親がヴァイオリニスト、祖父はチェリスト、祖母もヴァイオリニストという音楽一家に育つ。2000年にわずか9歳でモーツァルトのヴァイオリン協奏曲を弾き、オーケストラとの初共演でデビュー。以来、ヘルベルト・ブロムシュテット、マンフレード・ホーネック、ネーメ・ヤルヴィ、ミハエル・ザンデルリンク、アンドラーシュ・シフらの指揮で、バンベルク響、バルセロナ響、デュッセルドルフ響、ヘルシンキ・フィル、ケルンWDR響、フィルハーモニア管、ピッツバーグ響、NHK響、チェコ・フィルなどと共演。キッシンゲン夏の音楽祭やメックレンブルク＝フォアポメルン音楽祭(いずれも独)、ラ・フォル・ジュルネ(仏ナントおよび東京)などの音楽祭に出演。リサイタルや室内楽でも、アムステルダム・コンセルトヘボウ、ベルリン・コンツェルトハウス、ウィーン・コンツェルトハウスなどの著名なホールにも出演している。

2017年秋にはデビュー盤として、父であるフランク・ペーター・ツィンマーマン&ベルリン・バロック・ゾリステンとの共演によるJ.S.バッハの協奏曲を収めたCDが、ヘンスラー・クラシックからリリースされた。



**伊藤 恵**  
**Kei Itoh, Piano**

有賀和子氏、ライグラー氏に師事。83年第32回ミュンヘン国際音楽コンクールで日本人初の優勝。サヴァリッシュ指揮バイエルン国立管と共演し、ミュンヘンでデビュー。その後もミュンヘン・シンフォニカ、フランクフルト放送響、ベルン響、チェコ・フィルの定期公演に出演。日本ではN響と協演をはじめ、各オーケストラとの共演、リサイタル、室内楽、また放送分野でも活躍。サイトウ・キネン・フェスティバル松本はじめ武生国際音楽祭などに参加。

代表CDは、シューマン・ピアノ曲全曲録音「シューマニアーナ1〜13」。07年秋には全集完成記念コンサートを行った。08年にリリースを開始した「シュベルトピアノ作品集1〜6」は1作ごとに注目を集め、第6集は15年度レコード・アカデミー賞、第70回文化庁芸術祭賞優秀賞を受賞。2018年春、最新盤である「ベートーヴェンピアノ・ソナタ集1」をリリース。93年日本ショパン協会賞、94年横浜市文化賞奨励賞受賞。現在、東京藝術大学教授、桐朋学園大学特任教授。

© 大杉隼平

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

**宗次フレンズ 会員募集**

会員登録していただいたフレンズ会員様は  
 一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

**会員登録・年会費 無料**

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

■交通アクセス  
 地下鉄栄駅(12) 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
 TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
 E-mail info@munetsuguhall.com  
 URL www.munetsuguhall.com

**宗次ホールチケットセンター**  
 営業時間:10:00~16:00  
 ※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業  
 年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)